



島根県川本警察署

君もできる。

警察CAN!

SHIMANEの

～川本警察署編～





みなさ～ん

川本警察署オープンポリスステーション

は・じ・ま・る・よ～～～～！

※ 川本警察署オープンポリスステーションとは？

参加してくださった方に警察の仕事を体験してもらったり、警察職員と意見交換をしていただき、警察の仕事を理解していただくものです。

川本警察署 オープンポリスステーション イベントマップ

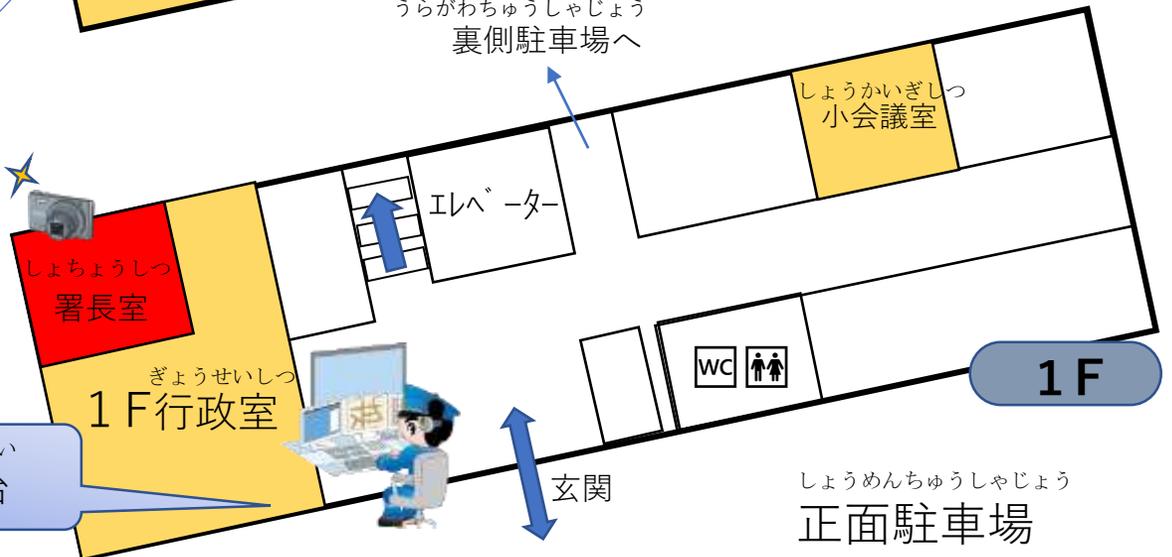
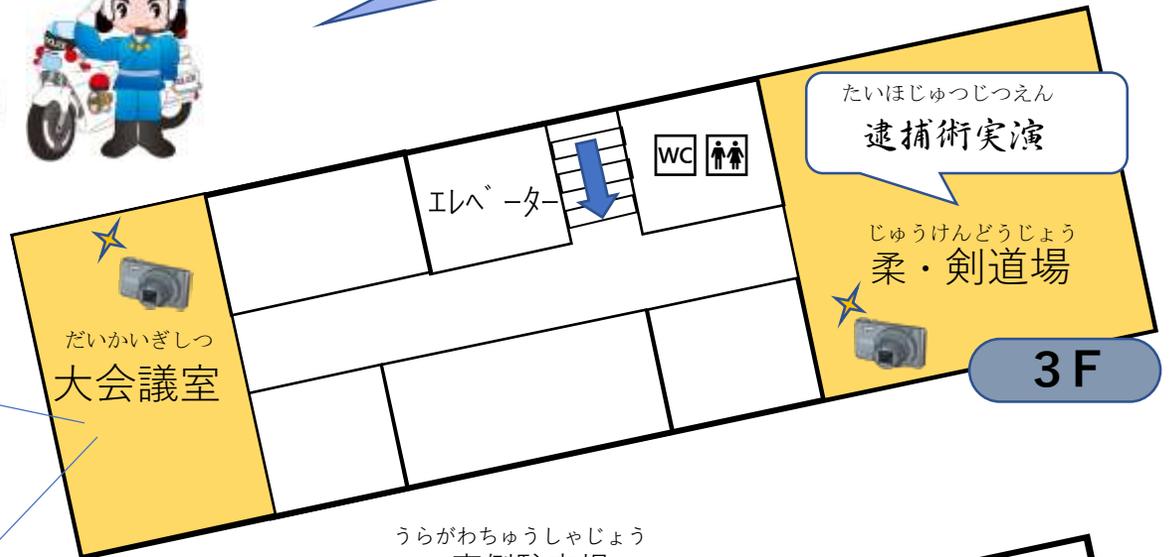
- 
 しゃしんさつえい
→ 写真撮影スポット
- 
 → ドリンクコーナー

しゃこ
車庫



- しろ そうごう
○ **白バイ走行デモンストラーション**
じょうしゃたいけん
- **パトカー乗車体験**

うらがわちゅうしゃじょう
裏側駐車場



つうしんしれいだい
通信指令台

しゅんぴんせい かんかく はか そうち
※あなたの俊敏性をゲーム感覚で測る装置です。



オープニング

7月30日（火）、多くの方に参加していただき、「川本警察署オープンポリステーション」を開催することができました。

オープニングでは、警察署長が、「今日は全力で楽しんでください。」と挨拶を行ってオープンポリステーションがスタートしました。

警察には、生活安全部門、刑事部門、交通部門、警備部門、警務部門といったいろいろな仕事があります。

参加して下さったみなさんに、「警察の仕事」を説明させていただきました。

警察では、休暇を取得し、趣味や家族サービスを充実させることができますし、余暇活動の助成や健康診断助成、育児休業等の休業給付など、福利厚生が充実しています。



警察のお仕事



逮捕術実演

面や胴、小手を身につけ、警棒などで打ち合う「逮捕術」を体験していただきました。凶悪な犯人を捕まえるために必要な技術を逮捕術で身につけるもので、参加者のみなさんにも体験していただきました。

「日頃のストレスを発散」とばかりに、思いっきり、打ち込みを体験してもらいました。

災害は、「いつ」、「どこで」発生するかわかりません。

災害発生時、住民のみなさんを守るための装備資機材や災害現場での活動状況を記録したパネルを展示しました。

ボートの乗り心地はいかがでしたか？



災害警備展示

一番人気！白バイのデモンストレーション



島根県警察本部交通部交通機動隊西部方面隊の精鋭4人に協力していただき、白バイ4台によるデモンストレーションを行っていただきました。

迫力のある走行を間近で見ることができ、大変興奮しました。

また、自転車のヘルメット着用について、笑いを交えながら楽しく指導をしていただきました。

4人の隊員のうち、1人は女性隊員で、男女関係なく、白バイに乗車することができますし、女性にも働きやすい職場となっています。



制服試着

制服を試着し、みこぴーくんと記念撮影をしていただきました。
制服を試着し、普段とは違った自分を見つけられたのかもしれませんが？

自分の年齢よりも、

クイックアームとクイックステップは、ゲーム感覚で楽しみながら、俊敏性を測れるもので、測定タイムを年齢に置き換えてくれます。若い結果となって喜ぶ方が多かったように感じます。



クイックアーム



折り紙・塗り絵

パトカーのペーパークラフトや塗り絵を楽しんでいただきました。
警察官と協力しながら、みなさん上手に作ることができました。

川本警察署員との交流を楽しんでいただきました。
警察学校での生活や福利厚生、仕事内容など、日頃感じていた疑問について署員が回答させていただきました。



警察職員との交流

署員から、直接話を聞くことで、より警察の仕事に対する理解を深めていただいたと感じています。

事件ですか、
事故ですか？



泥棒に入られた

川本警察署オープンポリスステーションが、楽しい雰囲気で開催されていたその時・・・！？

署長官舎に泥棒が入った！

耳を疑うような110番通報が飛び込んできました。

謎解きミステリー 消えた署長のヘソクリ！？

参加者は、新人捜査員となり、警察の仕事を経験しながら、泥棒を捕まえるために必要な証拠を1つ1つ集め、犯人逮捕に挑戦しました。

ステップ1：110番受理



110番の仕組みを理解し、通報内容を聴取しました。

110番に通報する際は、落ち着いて、警察官が聞くことに答えていただくことが重要となります。

が重要となります。

ステップ3：被害者からの事情聴取



動揺している署長を落ち着かせ、犯人に結びつく手がかりを聞き出しました。

署長は、縁側窓の鍵を締め忘れていたようです。

鍵かけは、簡単にできる被害防止対策です。

みなさんは、家や車、自転車に必ず鍵をかけましょう。

ステップ2：現場臨場

新人捜査員は、パトカーに乗車し、緊急走行で現場に急行しました。

緊急車両を認めた場合、左によって停車し、道を譲ってください。



ステップ4：鑑識活動



参加者は、署長から聴取した被害状況に基づいて、犯人に結びつく証拠をひとつひとつ採取していきました。

署長がヘソクリを入れ、現金だけが抜かれた封筒から指紋を採取し、犯人の動きを予測して足跡を探し出し、玄関に放置されていた片方だけの手袋を採取しました。



犯人に結びつく有力な情報入手！！



付近の聞き込みの結果、署長官舎から出てくる不審者の目撃情報あり。
似顔絵を作成したので捜査の参考とされたい。

ステップ5：付近の検索



新人捜査員に、似顔絵が手配されました。
署長官舎を後にし、似顔絵を基に、犯人を
捜すため、付近の検索へと移行しました。



不審者の特徴

- 年齢：60歳代くらい
- 体格：小太り
- 身長：165cmくらい
- 服装：白色半袖カッターシャツ、黒っぽいズボン
- 髪型：短髪（白髪交じり、ややうすい）
- 顔特徴詳細
濃い顔立ち、頬ややふっくら、髭濃い

ステップ6：職務質問

付近を捜索していたところ、3人組の男性を発見しました。

3人の中の1人が、警察官の姿を見て、顔をそらし、反転して立ち去ろうとしました。何か怪しい・・・？いや、何か見たことのある顔・・・！？何かに似ている・・・！！新人捜査員から、「手配されている似顔絵に似ている。」という鋭い指摘がありました。警察官を見て顔をそらしたりする怪しい行動があり、手配された似顔絵にも似ている人物であったことから、職務質問を実施しました。

しかし、のらりくらりと受け答えすることから、川本警察署に任意同行して取り調べを実施することとしました。



ステップ7：取り調べ

メモを見ながら、これまでの捜査で得られた証拠を一つ一つ確認していきます。

持ち物を確認すると、なぜか、片方だけ手袋を持っていました。

署長官舎に落ちていた手袋と同じものでした。

履いている靴を確認したところ署長官舎で採取した足跡と同じ紋様でした。

これまでの捜査で収集した断片的な証拠をつなぎ合わせ、犯人を追い詰めていきます。

嘘ばかりついでのらりくらりと捜査員の質問に答えていた犯人も、新人捜査員の鋭く、厳しい取り調べに耐えきれなくなり、「すみませんでした。私が盗みました。」と犯行を自供しました。

新人捜査員の活躍で、スピード解決となりました。



署長、へそくりを取り返すことができ良かったですね。今後は、模範となるよう鍵かけをきちんとしてください。

～ 君もできる ～

今回、川本警察署オープンポリスステーションでは、警察の仕事を理解していただくため、工夫を凝らして、いろいろな体験をしていただきました。

みなさんの中で

- 警察の仕事をしてみたい。
- 警察も就職先の選択肢の一つだと考えている。
- 警察の仕事をもっと知りたい。

など、警察の仕事に興味がある方は

川本警察署 **0855-72-0110**

まで連絡ください。

みなさんの疑問・質問に、川本警察署員が、丁寧にお答えします。



武道の経験がないとなれないのかな？

転勤があるのかな？



休みが取れるのかな？



警察学校で何をするの？



SHIMANEの

警察CAN!